

NPO 法人夢ネット大船渡創立10周年並びに三鉄盛駅運営5周年記念イベントを、平成28年10月16日に大船渡市民文化会館（大ホール）で約700人にお出で頂き開催出来ました。また、復興ニュース合本号（736頁）を震災前の平成21年5月から発行していました市民活動情報誌「みらい」と合わせて一冊として発行出来ましたのは、会員を始め多くの支援者の皆様のご協力と心から感謝申し上げます。

以下平成28年度の事業を報告いたします。

## 1 組織状況

正会員44名、賛助会員13名、団体賛助会員3、 合計60名

今年度も会員定例会の開催や会員ニュースの発行等を定期的に出来ませんでした。

## 2 被災者支援事業

### ◆ 被災者生きがい支援事業

- (1) 陸前高田市・住田町の手芸講習 JPF 助成を受けて実施  
職員2名を雇用し毎月10ヵ所を目標に行いました

	計画数	実施状況	計画との差
開催回数	120回	119回	-1回
参加者数	948人	974人	+26人

実施仮設・災害公営住宅

横田小・横田中・滝の里・高田一中・栃ヶ沢・中上の仮設住宅

下和野・水上・中田・西下の各災害公営住宅

- (2) 大船渡市内の手芸講習 復興庁の助成を受けて実施  
職員7名（内1名経理等）を雇用し毎月15ヵ所を目標に実施しました。

	計画数	実施状況	計画との差
開催回数	180回	165回	-15回
参加者数	1,320人	1,099人	-221人

実施仮設・災害公営住宅・地域（ ）内は開催回数

平林(2)・太田(4)・崎浜(7)・杉下(12)・後の入(12)・鳥沢(9)以上仮設住宅

上平(12)・川原(11)・関谷(9)・長谷堂東(12)・下欠東(12)・赤沢(12)

宇津野沢(12)・鳥沢(3)以上災害公営住宅

居場所ハウス(12)・綾姫ホール(12)・長洞元気サロン(12)以上地域開催

### ◆ 復興ニュース発行

岩手県福祉基金から20万円の助成を受け、不足金は一般財源で対応

- (1) 毎月3,000部発行し、職員・会員・ボランティア(13人)の協力を得て配布  
(2) 合本号は平成29年3月10日付で300部発行しました。発行に当たっては寄付金を募集し約70名の方とコープあいち様から合計約75万円頂きました。

### ◆ パソコン講習事業

- (1) 猪川地区公民館

- 毎週水・木に開催 年間開催回数84回 受講者延べ1,007名
- (2) 大船渡市体育協会委託事業(会場:働く婦人の家)  
平成28年10月17日~12月6日まで 16日間 18:30~20:30  
受講者14名 延べ参加者数 192名
- (3) 大洋会 会場:朋友館 就労支援パソコン教室  
開催日数 38日 13:30~15:00 定員10名 延べ参加者数235名
- ◆ 三鉄沿線花いっぱい事業  
公益財団法人さんりく基金から助成を受けて、被災地を蘇らせるため次の事業を行いました。
- (1) 看板の設置 「三鉄沿線を花で飾ろう」  
(2) 講演会 8月27日 三陸公民館約40人 講師:松本靖彦氏(千葉県市原市)  
(3) スイセン・彼岸花球根植え 購入2000個  
寄付約500個(ジョンキルスイセン) 寄付者 東京の草野久仁子様  
11月12日 午前 甫嶺(約1600個) 協力者約40名  
午後 越喜来小出(約900個) 協力者約20名  
他に キングサリ 100本 寄付者 北海道富良野市 小笠原繁男様
- ◆ 気仙地区 BDF(バイオディーゼル燃料)復興へ向けた取り組み  
認定 NPO 法人環境パートナーシップいわて(盛岡市)と連携し、懇談会出席・エコック  
キング開催・産業まつり出店・環境フォーラム参加等に努力しました。
- ◆ 県内外支援団体コーディネート  
落語家桂枝太郎さん、大阪の元気人間製造研究所、奥州市の演芸みなみ座やワーク  
みずさわを始め、多くの方々に被災地へお出で頂き、仮設住宅や災害公営住宅へ繋  
ぎました。
- ◆ 三陸鉄道盛駅運営(三鉄活用地域にぎわい創出事業)
- (1) イベント列車運行 歌声列車1回(19人)、駅弁列車7回(209人)、駅らウォーク1  
回(226人)、陶芸教室4回(43人)、子どもの日・クリスマス・夏休み列車等  
合計32回実施の企画列車へ809人参加
- (2) 無料法律相談  
平成28年度10回開催 相談33件対応 平成23年10月から86回375件対応
- (3) 新商品開発(ポロシャツ・エプロン)や販売促進に努めた
- (4) 被災地等への募金活動  
熊本地震81,164円、岩泉台風47,655円、歳末助け合い7,973円
- (5) 駅ホーム・駅前の環境美化  
花植え 6月11日、8月20日(横浜市ボラ)、11月19日(東高校生)
- (6) 駅前賑わい市開催 JA おおふなと女性部の協力を得て  
5月~10月まで 第2・4土曜日開催、年間12回開始
- (7) 今年度で駅業務終了 後始末  
今後とも継続を検討しましたが、岩手県の助成が無くなり、三鉄からの委託料  
と物販利益だけでは経営出来ないため3月31日を持って、5年半の駅業務を  
終了しました。 以上